

2024年 4月 25日

2023年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 はむらプレーパークの会

代表者・役職名 氏名 永川 みつ子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

はむらでこどもがまちづくり ～遊び場から始まる、こども参画のまちづくり～

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

地域のこどもの遊びに何かが足りない…と感じ子育て世代の親たちが2015年に勉強会を開始。間もなく始まった羽村市市民提案型協働事業への応募をきっかけに、団体を設立しました。2016年から野外でのプレーパーク(冒険遊び場)やこどもに関わる講座や講演会の開催、こども参画のまちづくり提案などを行い、現在約100名(運営+応援会員)で活動しています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

活動開始から7年たち、遊び場の当事者であるこどもの声をどれだけ聞いているか、今後の活動をどう進めていくのか、大切にしたいことは何かを話し合う中で、「はむらでこどもがまちづくり」プロジェクトを立ち上げました。一番の目的は、地域の大人がこどもの力を信じ、まちのパートナーとして「君たちの意見を聞かせて欲しい」というメッセージを広くこどもたちに伝えることです。従来の活動にもこども・若者の声や力をどんどん取り入れて、地域でのさまざまな体験や交流の場を増やしていくことを目指しています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

- ① **「はむらでこどもがまちづくり」** 公募で集まった小・中学生と協働して、市のこどもフェスティバルへの出店やプレーパークの企画・運営、川崎市こども夢パークへの遠征等を実施。こどもフェスティバルでは、パフェ店と空気砲作りのワークショップをこども主体で実施。
- ② **「1日/放課後プレーパーク」** 1日プレーパークではパフェやピザ作り、自転車レース、ターザンロープ等、放課後プレーパークでは水遊びや林間での宝さがしなどをこども企画で実施。
- ③ **「そとっこひろば」** 住宅街の小さな公園で、就園前の親子を対象に外遊び広場を開催。
- ⑤ **「映画『ゆめパのじかん』上映会」** 常設の遊び場・居場所のあり方を描いたドキュメンタリー映画を上映。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

「結果」:①14回実施で198人、②10回実施で593人、③24回実施で173人、④1回実施で36人。合計1000人(スタッフ含)!。「成果」は、こどもフェスティバルに向け異年齢の子たちが多角的に動く中で、互いのよさを知って協力し合う関係ができ、チームで動いて目標を達成する楽しさを感じられたこと。プレーパークでも、自分たちの「やってみたい」を発信して周囲を巻き込む体験を繰り返すことで、関わる子たちに自信が生まれ、周りの子にもいい影響が出ている。「効果」としては、「こどもまんなか」をうたう国や都の動きも追い風となり、大人たちの中に少しずつ「こどもの声を聞く」耳が育ってきているように感じられます。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

- ・小学生から関わってきた子どもたちが成長して、経験も積んでプロジェクトを引っ張ってくれていますが、中学生になると部活や受験もあり、小学生も大人もそれなりにいそがしい中での活動なので、時間とマンパワーの確保が常に大きな課題です。
- ・子どもたちから、今回の子どもフェスティバルで得た利益を次年度の活動(子ども縁日)に活かしたいという意見が出ており、この流れで次年度は、企画から運営までさらに力をつけていきたいと思えます。
- ・会として、プレーパークを少しでも常設に近づけたいという目標もあり、今後は町内会や地区委員会など、地域の方々との連携にも力を入れて活動を続けていきます。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。



はむらで こどもが まちづくり

2023年度 新メンバー募集

日曜あいてる？

遊ばない？

好きなコト
わりとなんでも
できるよ

なにをするの？

なんでも、って？

去年は、サッカーや
ハンモック、ターザンロープ
羽村の竹で流しそうめん
バウムクーヘン作り
たき火や火おこし
ネイル屋さんやアクセサリー屋さん
巨大空気砲、自転車レース
バザーなんかもやったよ。
'子ども夢パーク'に電車で行ったり。

今年はなにやるの？

なにやりたい？
こどもたちがやりたいことを
おうえんするよ。

くわしくは、うらへ

LET'S GO

主催：はむらプレーパークの会

＜本事業は「おもしろ地域市民活動の創出支援」(興味の国)協働事業を定めています＞